



長野県 | 社会 | 主要 | 北信 | 教育・子育て | 声のチカラ | 長野市

子どもの声がうるさいから公園が廃止...それでいいの？揺れる長野市の現地で徹底取材〈声のチカラ〉

2022/12/02 13:00

📌 記事をクリッピング

📖 紙面ビューアーで見る



廃止が決まった青木島遊園地。長野市役所の「お知らせ」が張られている＝11月24日、長野市青木島町大塚



「子どもの声がうるさいからって公園を廃止してしまっても良いのでしょうか？」。本紙「声のチカラ」（コエチカ）取材班に長野市民から疑問の声が寄せられた。都会では子どもの声を嫌って保育園などの用地が確保できない事例があると聞く。いったい何があったのか。現地を訪ね、関係者に話を聞いた。（牧野容光）

■「長い間ご利用いただき、ありがとうございました」と張り紙

公園は長野市青木島町大塚にある青木島遊園地。小学校の体育館一つ半ぐらいの広さで閑静な住宅街にある。記者が初めて訪れた11月中旬はツツジやケヤキが見事に紅葉していたが、遊び回る子の姿はなかった。

ふとフェンスの張り紙を見ると「青木島遊園地は、令和5年3月31日をもって廃止いたします」とあった。市役所が作った張り紙だ。原状復旧工事のため今月ごろから閉鎖するとし「長い間ご利用いただき、ありがとうございました」と結んでいた。

■多くの子どもたちが遊ぶ公園、地元の要望を受けて開設

管理する市公園緑地課を訪ねた。平沢智課長は「多数の子どもが訪れ、かなりの音が出ていたことが、廃止の一因であることは事実」と説明。隣には児童センターや保育園があり、子どもたちの格好の遊び場。それだけに平沢課長も「断腸の思い」とした。

同課によると、青木島遊園地は2004年4月に地元から要望を受けて開設された。放課後には児童センターで過ごす大勢の子どもたちが遊びに来た。夕方の遅い時間帯には保護者たちのお迎えの車が相次いで出入りした。

だが、まもなく一部の近隣住民から「うるさい」「子どもたちが走り回ってほこりが舞い、車が汚れる」などと苦情が出るようになったという。

■対策を講じたものの

そこで市は数年かけて対策を講じた。苦情を寄せた住民の家に子どもがなるべく近づかないよう、園内に最大8メートル幅の帯状にツツジを植えた。出入り口の位置も変更。児童センターでは、子どもを迎えにきた保護者にエンジンを止めるよう呼びかけた。だが、苦情は収まらなかった。

遊園地廃止は昨年3月、苦情を寄せる住民が児童センターを直接訪れ、遊園地で子どもが静かに遊ぶ方法を考えるよう求めたことが直接の決め手になったという。

■近くの児童センターは「子どもに静かに遊ぶ方法などない。だが...」



新着



信毎ポイント



マイメニュー



紙面ビューアー



その他

夏休みや冬休みは終日、施設内で過ごさなければならなくなる子どもも少なくなく、職員は「何とか外で遊ばせてあげたいのだが」と言う。

遊園地の草刈りなどは児童センターの職員や保護者が担っていたが、それもやめることにした。「遊園地を使えないのに維持管理だけを担えない」（小林館長）からだ。市は地元区長会などと協議し、新たな担い手を探したが見つからなかった。利用者もまばらになり、地元区長会は今年1月、「廃止もやむを得ない」と、市に伝えた。

■市は「一部住民に負担強いた」と重く受け止め

子どもの声がうるさいと苦情を寄せた住民の家を訪ね、取材を申し込むと「これまで市役所に伝えてきた通りだ」と硬い表情で答えた。

市公園緑地課の平沢課長は「開設から18年もの間、一部住民に負担を強いてきたことを重く受け止めた」。地元区長会の宮沢弘明会長も「廃止はやむを得ない」と話す。

■よく遊ぶ子どもの親「新築の決め手だったのに...」

一方、「残念でならない」と嘆くのは長女（3）と長男（1）を連れて遊園地でよく遊んでいた会社員女性（32）。昨年3月、近くに自宅を新築。「遊園地の存在が決め手の一つだったのに」と明かす。

遊園地の隣で暮らす宮崎宜義さん（85）も「子ども好きなので声は気にならない。子どもたちのためにも存続してほしい」。近くのパート女性（66）は「子どもの声が気になることもある」としつつ、県外で暮らす孫が来た際に利用することもあり「残してほしい気持ちは強い」と話した。



【続報】

■【続報】「遊んでほしいが、苦しい判断だった」公園廃止巡り長野市が説明 現在は利用者いないのに借地料など理由に

<https://www.shinmai.co.jp/news/article/CNTS2022120800464>



【合わせてお読みください】

■募金の集め方箱設置に変更 松本市自治会費からの「天引き」見直し〈声のチカラ〉

<https://www.shinmai.co.jp/news/article/CNTS2022111900115>

■相次ぐ抗議の電話...街場に出没した熊、「殺処分」以外の方法はなかったの？ 山に戻す方法もあるけれど〈声のチカラ〉

<https://www.shinmai.co.jp/news/article/CNTS2022111600167>

■【独自】現場の足跡は古い靴 犯行発覚逃れる狙いか 妻殺害疑いの丸山大輔・長野県議

<https://www.shinmai.co.jp/news/article/CNTS2022120100974>

■【独自】家業を巡っても対立か 丸山大輔容疑者と死亡の妻 車は前夜午後11時過ぎに出発

<https://www.shinmai.co.jp/news/article/CNTS2022113001112>

- 1 市長や議員の給料・報酬の引き上げ 景気の悪い時になぜ？〈声のチカラ〉
- 2 【続報】殺人未遂の疑い、千曲市の民家で51歳父親を刺した19歳息子を逮捕
- 3 小諸を愛した男、水木一郎さん 小諸市「ドカンショ」のテーマ歌い続け50年
- 4 アニソン歌手の水木一郎さん死去 マジンガーZ、仮面ライダーも
- 5 新型コロナ 12日の長野県内10人死亡、976人感染
- 6 長野県議・丸山大輔容疑者の携帯電話、逮捕前に押収 妻殺害事件 勾留を延長
- 7 小平奈緒『Link』（11） 「下手だな」最初に言われた
- 8 「無用の長物」にしておきたい【ここがわからんばい！信州】
- 9 この写真に合うカタカナ語は？【12月12日のこと映えデジタル】飯山市 こはく しらす むぎ
- 10 【独自】北アルプス白馬三山を展望 デッキやカフェを新設へ 白馬村営八方池山荘 通年誘客強化へ2029年にも

こんな記事も読まれています

- ＜ 長野市の公園廃止問題 市長、地元から意見聞く考え 廃止の方針は変えず 12/13 08:15 
- ＜ 少子化進む中...児童数維持へ山村留学に活路 長野県内外で取り組み活発化 12/12 06:05 
- ＜ こと映え【一日千秋】 自宅が台風19号で浸水・長野の女性、一緒に避難できず後悔 愛犬と無事再会し「号泣」（2019年11月13日付紙面より） 12/12 18:01 
- ＜ 御代田駅を集いの場に 改修コンセプトを若者らが議論 12/12 11:00 
- ＜ 「いっしょに読もう！新聞コンクール」長野県内3人奨励賞 新聞活用で3高校も 12/13 08:00

注目記事

